

# プレゼンテーションの技術2 20011022

場数を踏んで  
段々  
上手になりたい

逃げる

班はその時々で  
違う人がいいです

やはり皆、下を向いている。  
また、メンバーは毎回違う  
方がいい。分け方としては  
3番なら、**更にそれを細かく  
分ければ**もっとバラけると思う

プレゼンを逃げる  
というより苦痛

苦痛

2回目のプレゼンで、前回よりは  
大きな声で内容のある話を  
することができたと思う  
場数を踏めば、プレゼンの技術は  
本当に上手くなると思う  
図を見て準備をして話す  
何も準備をしないでプレゼンする  
よりも、まとまった内容でプレゼン  
することができた

図を見ながらプレゼン  
すると、顔に注目が  
向かなくなりやすいと  
思った。図を見ないで  
尚かつ顔を上げると  
注目度が高いと感じた

話す内容を考えてから  
挑んでも  
それをどう伝えるかが  
ポイントだと思った

よいプレゼンというものが  
分かりそうな気がした

この授業は楽しい。  
積み重ねて  
いいプレゼンが  
できるようになりたい

プレゼンが意外と  
難しいことを発見。  
これから就職活動  
なのに不安です

プレゼンは  
準備に尽きる

シャッフルするには  
学生とはどうあるべきか  
「学ぶとは何か」「友情とは  
何か」ということについて  
深く考えさせ、議論  
させなくてはならないと思う  
小細工は通用しないと思う  
評価表について、これを  
どうい手順で扱うか  
混乱が生じなかなかプレゼンに  
入れないという問題があった

他の人による  
客観的な評価は  
的確に的を得ていて  
勉強になる。確かに  
場数を踏めばワンランク  
アップも夢じゃない

いざ話してみると  
変なクセが出たり  
話すつもりだった事を  
忘れたりする

なるべく  
人の顔を  
見ながら  
話したい

発表するまでは  
大丈夫だと  
思っていたが  
しゃべり始めたら  
やっぱり緊張した

半分も  
言えない

話しているうちに  
早口になって緊張

友達と固まりたいという  
気持ちもありながらも  
知らない人のプレゼンを  
聞くのは、とても  
面白い。皆自分の  
やり方でやっていて  
様々なパターンを見れた

だんだんプレゼンが  
楽しくなってきました

知らない人が  
相手となると  
目を合わせづらく  
話しにくい

初対面の人と  
話をする時  
ついつい早口に  
なってしまう

苦痛から仕事に  
移るのには  
とても時間が  
かかりそう

# プレゼンテーションの技術2 20011022

適当な準備で臨んだら  
あまり上手 ❷ かなかった。  
油断は危ないと気付き  
準備の重要さが分かった。  
今日の席決めのカードは  
意味がなかったと思う  
**数字が見えない  
クジのようなものを  
置く**といいかもしれない

前回受けたアドバイスを  
考えながら発表しましたが  
一つも直らなかった。  
次からもっと頑張ろう

その場でテーマが発表されて  
その場で考えるのは難しい。  
**次週のテーマを  
予め予告する  
形式はどうでしょうか**

プレゼンを楽しめるようになりたい。  
それにはやはり自信が必要だ。  
そのためには“準備”と“経験”が  
必要不可欠だ

反省点が見つかった。  
それは相手の評価から  
分かった。相手の評価は  
とても大切なことだ。  
今日もらった評価で  
少しは成長しそうです

知り合い同士であるのに  
赤面した。ますます  
嫌になってしまう

今日の授業は良かった。  
全部の授業を終えた時  
今より上手になって  
いるといいなあ

考えのまとめ方は  
少しずつ、できて  
いくのではなく  
段階的にわいて  
くるものだと感じた

プレゼンすることに  
苦手意識もあるし  
すごい緊張

先生も昔、講義の前に  
緊張したと聞いて  
少し安心した。  
プレゼンでは言おうと  
思っていたことの  
2/3しか言えなかった

実際に話すと  
大変に難しかった

**苦痛**

やっぱり  
恥ずかしい

3分という時間の感覚と  
時間配分にまで  
気が回らなかった。あと  
グループ分けの際に  
「この6人で人グループ」と  
先生がおっしゃって  
下さるとスムーズに  
いくと思う

**仕事**

できれば批判的な意見を  
もっと聞きたい。それには  
無記名とかe-mailの  
利用とかが必要かなあ。  
けど、そういうのを聞くのが  
怖いというのもある

人の意見を聞くことで  
自分の意見も  
大きく変わることが分かった

10分でまとまりきらなかったため  
変な手振りが多くなってしまった。  
あとゲストとして「プレゼンタイガー」  
というTV番組でプレゼンしていた  
人を呼んで欲しい

予定に反したことがあると  
動揺してしまうので  
準備は大切だと実感

構成をしっかりと  
させられるとよい

やはり5~6人位の  
人数がやりやすい

# プレゼンテーションの技術2 20011022

人の顔を見ながら話したり  
同意を求めながらやる方が  
プレゼンの効果がある

テーマについては  
もっと具体的なもので…

行動の具体的記述化は不得意です。  
箇条書き程度が一番やりやすい

私自身いくつかプレゼンに対して  
思い違いをしていたように感じる。  
準備段階で完璧なプレゼンを目指し  
完全に台本を作っても意味がない。  
いくつかのポイントをまとめ  
プレゼンする場で自分の言葉で  
表現することが大切だと  
考えさせられた。  
「慣れ」を早めに作りたい

**仕事**

今回は台本を見ないで  
やってみました。そしたら  
一つ言いたいことを  
忘れてしまったので  
準備を丹念にしよう  
と思った。組はバラバラ  
でも、どちらでもいいです

相変わらず緊張。  
組は固定して欲しい

メモがあると  
だいぶ違った

プレゼンのスキル  
というものは  
場数や練習で  
向上するものだ  
ということを  
強く感じた

今日は何だか人に対して  
評価するというのが  
すごく良い事だと実感した。  
自分で全くダメで変だと思っ  
ている所とかが、全然変じゃ  
なかったと言ってもらえたりして  
自分で気付かない所とかに  
気付くことができて嬉しかった

自分の考えをまとめて  
言うことは大切だと思う  
その技術を少し学べた気がする。  
いっぱい実践して上手になりたい。  
例を交えて言ったり  
声の大きさも重要だと感じた

前の方に座っている人と  
後ろの方に座っている人では  
考えにかなりの差が  
あるように感じた

意外と面白かった。  
でも相手に正確に  
自分の考えを伝えるのは  
やっぱり難しい。メンバーは  
毎回違う方が楽しいと思う

ジェスチャーなどが  
良いと言われたんですが  
自分で気付いていなかった

やっぱり人の目を  
見て話すのは  
気恥ずかしい

意外につまづいた

図についてもう少し  
詳しく説明  
して欲しかった

評価は的を得ていて  
参考になった。  
指摘された点を  
改善してこれからに  
つなげていきたい

自分が思っているよりも  
周りの人の評価は  
高かった。話す内容の  
大枠をまず話してから  
掘り下げていく方法が  
非常に理解しやすい。  
**テーマに発想性を  
取り上げて欲しい**

プレゼンは事前準備が  
90%、あとはその場の  
状況に合わせられる  
ためのネタを10%程  
アドリブで作るのが  
ベストだと思っています

# プレゼンテーションの技術2

20011022

自分では「仕事」のつもりだったが  
他の人には「苦痛」と見られていた。  
やってもらいたいテーマは  
「自分の趣味」「好きな音楽」

準備に困るので  
前日にはネタが  
分かって  
いいんですけど

大人数の前で  
やるのには  
まだ抵抗がある

他の人の評価は  
とてもありがたい

自ら

知らなかった人達と  
話ができて楽しかった

後でゆっくり  
復習したい

仕事

普段と違う相手に対して  
プレゼンを行い、又その評価を  
すぐにもらえるのは非常に  
為になります。今後は  
引出しの数を増やす為の  
勉強を日々行うことと  
短時間でレジュメを作る  
練習を行いたいと思います。  
図を見ながらの説明は楽です。  
グループ分けはどうでもいいです。  
テーマは私の好きな(スポーツ、  
動物、本など)ものについて

周りの評価は悪くなかったけど  
自分では納得できない結果でした。  
グループ作りは最初にクジで大きく  
3つに分けて、その中でまたクジで  
小さく分けるという方法はどうでしょうか？  
授業の最初の「今日のポイントは3つです」  
という先生のテクニック頂きました

いざ発表の番が自分に回ってくると  
緊張して赤面してしまい  
つまづいたりもしてしまいましたが  
発表が終わると少し自信がついた。  
また、評価してもらうことで  
すごく自分のためになる

次は頑張ろう！

プレゼンは  
奥が深い

落ち着いて  
話せるためにも  
人より何倍もの  
準備が必要だ

???

自分には、まだまだ  
技術が足りない

人を評価するのって難しい

出席番号順で  
座る場所を分けたら  
どうでしょうか？

席決めは今日のように  
番号を引くので良いが  
番号が見えるように  
置いてあると、意図的に  
集団で着席してしまう人が  
いるので、面白味がない

皆の自分に対する  
評価が高いのに驚いた

今日の実践で、自分の  
コミュニケーションの方法を  
整理できてよかった

グループは  
先生がランダムに  
選んで欲しい

すごく良かった。いい日だった。  
全く知らない人とのプレゼンは  
触発を受ける。評価のとき  
意識してきついことを書こうと  
思うのですが、まずいのだろうか。  
誉められてばかりでは不安だし…